

# 福生市の概要

# 1 福生市の概要

## (1) 沿革

明治22年市町村制施行により福生村、熊川村組合役場を設け、明治26年に神奈川県より東京府に編入されている。この頃民営の青梅鉄道（現在のJR青梅線）が敷設され、明治27年に福生駅が開業している。

昭和初期まではこの辺は養蚕を主とした農村であったが、昭和14年から15年にかけて、市の東北部に旧日本陸軍の「多摩飛行場」が設置され、さらに航空審査部と整備学校等が設置されて人口も増えはじめ一躍軍都として発展してきた。昭和15年11月には福生、熊川の両村が合併して町制を施行して福生町が誕生した。（昭和15年の国勢調査で人口7,921人）

なお、昭和20年の終戦と同時に軍部の施設は米軍に接收され、その後数度の拡張を経て現在の市域の約1/3を占める横田基地となっている。

戦後は米軍の進駐に伴い、基地労働者やサービス業関係者等が激増し、一般住宅とともに米軍人用の住宅ハウスが約2,000戸も建てられるなど、基地経済が発達し基地の町として、特異な発展をすることとなり、商店街も急速に発展整備されてきた。

「ふっさ七夕まつり」の第1回目が昭和26年に行われている。商業の繁栄と観光をむすびつけた催し物として地元商店街のひとたちが取り組んだものであり、以来、市をあげての一大観光行事となっている。（8月7日前後4日間開催）

昭和37年頃から基地の町からの脱皮が真剣に考えられ、同年に首都圏整備法による市街地開発区域の指定を受け都市計画を進めてきた。

そして行政サービスの一層の充実を図るため昭和45年7月、地方自治法の特例措置により、人口3,8749人市制を施行し、東京都下18番目の市となった。また、昭和41年からは地元町会のひとたちが中心となって蛍の保護運動から始まった「ホタルまつり」がはじまっている（6月中旬土曜日開催）。昭和45年に「世界平和都市宣言」、昭和48年に「健康都市宣言」が宣告され、昭和55年に「市民憲章」及び「市の歌」を制定。昭和58年に「交通安全都市宣言」が施行された。また、昭和59年には多摩川堤防沿いに植えられた桜約500本が成長し、全長約2.5Kmの間で「ふっさ桜まつり」が始まっており、春のひとときを楽しむ多くの花見客で賑わっている（4月初旬開催）。

こうしたことを背景に福生市では、まちづくりの基本方向を示すものとして、昭和52年に策定された第1期総合計画をもとに、シビルミニマム（市民生活に必要な最小限の環境条件）の視点から主として都市基盤及び生活基盤の整備を中心とするまちづくりが進められてきた。

また、平成2年に策定された第2期総合計画では、「市民からの発想」、「まちの個性からの発想」をの基本理念に、「輝く街 福生」を目指し、「快適環境都市」、「風格ある都市」、「人生80年時代に対応する都市」、「産業に活力ある都市」が目標として定められ、数々の施策が進められてきた。

さらに、平成12年4月には第3期総合計画を作成し、平成17年3月には、総合計画修正後期基本計画を策定、市の将来像である「やすらぎ いきいき 輝く街 福生」の実現を目指し、まちづくりに取り組んでいるところである。

また、平成17年10月29日、日米安全保障協議委員会の中間報告で、在日米軍司令部は横田基地に共同統合運用調整所の設置、航空自衛隊航空総隊司令部を横田基地の米第5空軍司令部と併置するなどについて、平成18年3月末までに取りまとめることが報告された。

このような横田基地の態様の変化について、国へ情報提供を求めるとともに、市の基本方針である、市民・議会と情報を共有し、意見を聴いた上で検討するという方針に基づき、市民から意見を募集す

るなど、基地への対応に努めているところである。

なお、市の木として「モクセイ」・市の花として「つつじ」（昭和46年12月14日制定）、市の鳥として「シジュウカラ」（平成2年7月1日制定）を制定している。

## （2）地勢及び位置

都心からは約40 Km西方にあって、多摩川の東側に南北に横たわる市で、近隣は、立川市、昭島市、八王子市、あきる野市、羽村市、瑞穂町、武蔵村山市に境を接している。また、当市は、秩父山地の笠取山に水源を發した1級河川の多摩川のおよそ50 Km下流の左岸（東側）にあたり、武蔵野台地の西端に位置する面積10.24 Km<sup>2</sup>の市である。

市の約1/3を占める横田基地は、市の東北部に位置している。地形は、横田基地から西の多摩川に向って三段丘をなす河岸段丘となっている。

JR福生駅の周辺が中心市街地として発展をし、また、かつて江戸市中の飲料水となった玉川上水が両側に緑を抱えながら市の北西側から東側に向かい福生市を縦断するように緩やかに流れている。

道路等の主な交通網は、基地沿いに国道16号線（東京環状線）がはしり、これに主要地方道立川・青梅線（奥多摩街道）、主要地方道杉並・五日市線（五日市街道）及び一般都道と市道が交差している。鉄道は、小さな市域のわりには5つの駅があり、市の中央部を北西から南東にかけJR青梅線（福生駅、牛浜駅、拝島駅）が通り、それに拝島駅にはJR五日市線（熊川駅）、JR八高線（東福生駅）と西武鉄道（西武拝島線）が乗り入れており交通の便の良いところとなっている。なお、拝島駅は隣接の昭島市との境界に位置している。

面積	10.24 Km <sup>2</sup> （うち横田基地約3.317 Km <sup>2</sup> ）	
東西	3.6 Km	
南北	4.5 Km	
緯度	北緯 35度44分07秒	(福生市役所)
経度	東経 139度19分48秒	
標高	最高 143 m（武蔵野台1丁目付近）	
	最低 104 m（福生第五小学校付近）	

(3) 人口及び世帯数

ア. 人口及び世帯

(平成17年1月1日現在)

住民基本台帳人口	男	30,086 人
	女	29,387 人
	計	59,473 人
	世帯数	26,877 世帯
外国人登録人口	男	1,090 人
	女	1,262 人
	計	2,352 人
	世帯数	1,311 世帯
合 計	人 口	61,825 人
	世帯数	28,188 世帯

人口及び世帯数の状況

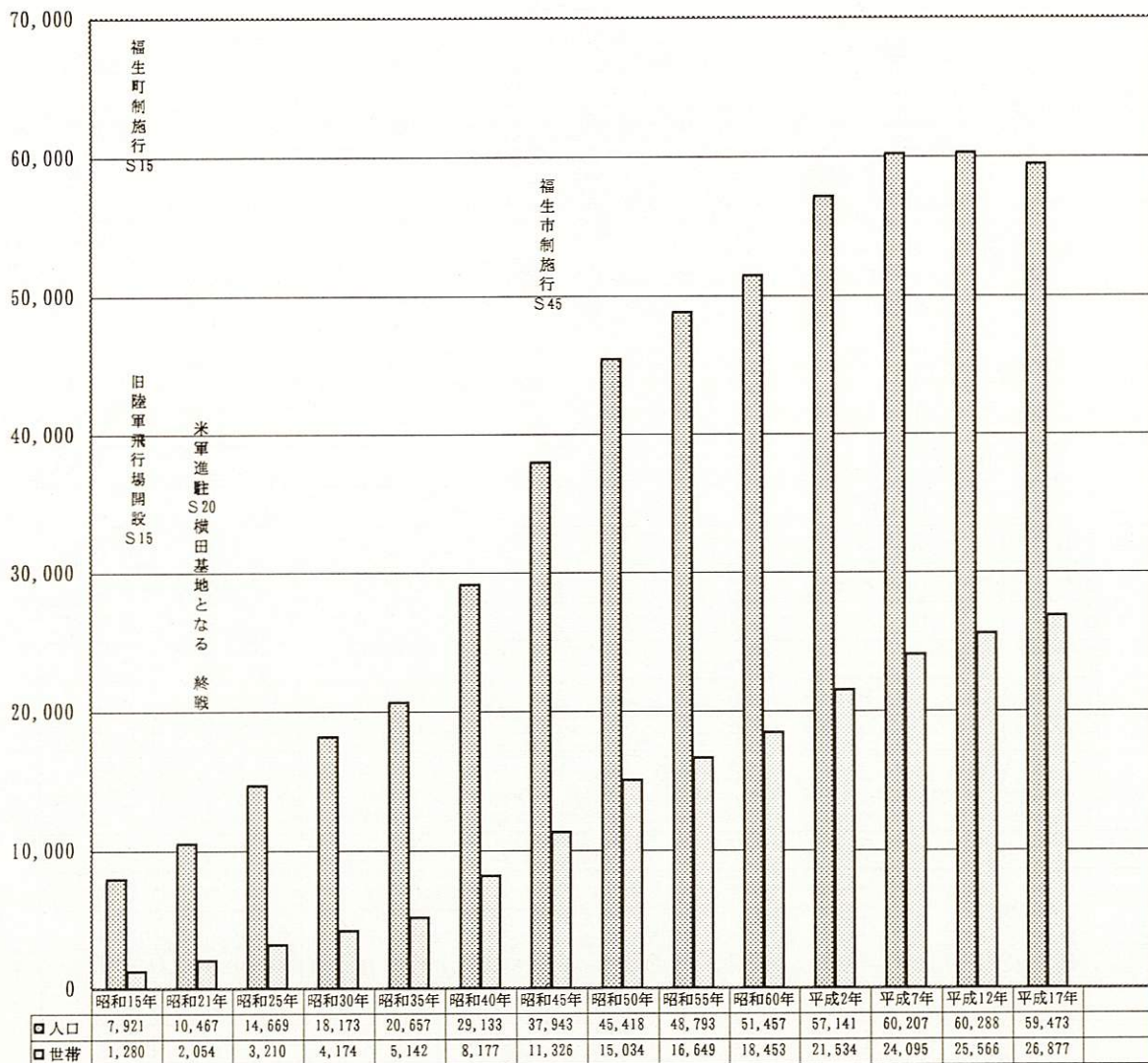
(1月1日現在)

年	世 帯 数 (世帯)	人 口 (人)		
		男	女	計
昭和55	16,649	24,258	24,535	48,793
56	16,838	24,291	24,565	48,856
57	17,094	24,480	24,606	49,086
58	17,413	24,753	24,810	49,563
59	17,825	25,129	25,042	50,171
60	18,453	25,763	25,694	51,457
61	18,723	26,063	25,954	52,017
62	19,174	26,527	26,416	52,943
63	19,892	27,190	26,999	54,189
64	20,749	28,163	27,728	55,891
平成 2	21,534	28,852	28,289	57,141
3	22,164	29,406	28,631	58,037
4	22,843	29,982	28,958	58,940
5	23,281	30,217	29,179	59,396
6	23,736	30,485	29,406	59,891
7	24,095	30,601	29,606	60,207
8	24,451	30,693	29,690	60,383
9	24,812	30,577	29,695	60,272
10	25,147	30,637	29,847	60,484
11	25,367	30,654	29,816	60,470
12	25,566	30,539	29,749	60,288
13	25,895	30,580	29,744	60,324
14	26,359	30,655	29,739	60,394
15	26,519	30,426	29,648	60,074
16	26,549	30,077	29,354	59,431
17	26,877	30,086	29,387	59,473

(住民基本台帳人口)

イ. 人口・世帯数の推移

住民基本台帳にもとづく人口、世帯数の推移(1月1日現在)



※但し、昭和25年以前は国勢調査による。

(4) 就業人口（産業分類別）の状況

各年10月1日現在

(資料：国勢調査)

平成12年

産業別分類	就業者数(人)			比率(%)
	男	女	計	
第一次産業	65	13	78	0.25
第二次産業	7,197	2,265	9,462	30.63
第三次産業	11,275	9,171	20,446	66.18
分類不能の産業	524	383	907	2.94
計	19,061	11,832	30,893	100.00

平成7年

産業別分類	就業者数(人)			比率(%)
	男	女	計	
第一次産業	120	35	155	0.49
第二次産業	7,481	2,288	9,769	30.90
第三次産業	12,029	8,973	21,002	66.43
分類不能の産業	397	294	691	2.18
計	20,027	11,590	31,617	100.00

平成2年

産業別分類	就業者数(人)			比率(%)
	男	女	計	
第一次産業	95	16	111	0.37
第二次産業	7,712	2,596	10,308	34.42
第三次産業	11,001	8,029	19,030	63.55
分類不能の産業	276	220	496	1.66
計	19,084	10,861	29,945	100.00

昭和60年

産業別分類	就業者数(人)			比率(%)
	男	女	計	
第一次産業	109	18	127	0.50
第二次産業	6,788	2,402	9,190	36.11
第三次産業	9,237	6,748	15,985	62.81
分類不能の産業	93	53	146	0.58
計	16,227	9,221	25,448	100.00

昭和55年

産業別分類	就業者数(人)			比率(%)
	男	女	計	
第一次産業	130	33	163	0.71
第二次産業	6,430	1,979	8,409	36.43
第三次産業	8,494	5,978	14,472	62.70
分類不能の産業	28	11	39	0.16
計	15,082	8,001	23,083	100.00

## (5) 市の予算の推移(当初予算)

年度別	一般会計	区画整理会計	国保会計	下水道会計
昭和 59	11,764,202	17,332	1,274,053	1,833,457
60	11,245,069	661	1,466,914	1,745,276
61	12,253,869	291	1,549,062	1,788,219
62	12,776,007	291	1,751,915	2,037,582
63	13,264,516	190	1,981,587	2,234,051
平成元	14,246,992	100	2,108,016	2,528,611
2	15,252,100	—	2,216,877	2,229,313
3	16,714,268	—	2,277,386	2,308,399
4	19,978,300	—	2,386,034	2,421,376
5	19,933,707	—	2,523,281	2,497,798
6	23,518,964	—	2,488,069	2,325,297
7	22,784,361	—	3,034,000	2,562,363
8	22,223,236	—	2,991,465	2,500,294
9	21,935,060	—	3,244,357	2,761,104
10	21,336,737	—	3,346,469	3,108,491
11	21,178,614	—	3,501,057	3,007,564
12	21,773,259	—	3,518,398	3,421,747
13	21,058,526	—	3,857,959	2,919,565
14	21,729,180	—	3,804,925	2,633,214
15	21,880,212	—	4,280,107	2,608,387
16	22,103,368 (20,721,468)	—	4,613,260	2,025,917
17	20,518,000	—	4,781,814	2,116,447

※ ( ) 内は、平成7年度及び8年度住民税等減税補てん債借換分1,381,900千円を除いたもの。

(単位：千円)

老人保健会計	介護保険会計	小 計	受託水道会計	合 計
785,392	—	15,674,436	542,480	16,216,916
871,681	—	15,329,601	517,757	15,847,358
954,074	—	16,545,515	616,160	17,161,675
1,051,489	—	17,617,284	858,610	18,475,894
1,220,801	—	18,701,145	686,800	19,387,945
1,394,397	—	20,278,116	745,383	21,023,499
1,528,593	—	21,226,883	834,200	22,061,083
1,687,735	—	22,987,788	981,600	23,969,388
1,924,324	—	26,710,034	784,600	27,494,634
2,076,968	—	27,031,754	889,500	27,921,254
2,210,371	—	30,542,701	777,100	31,319,801
2,433,620	—	30,814,344	785,601	31,599,945
2,681,662	—	30,396,657	957,789	31,354,446
3,006,571	—	30,947,092	925,956	31,873,048
3,240,776	—	31,032,473	916,989	31,949,462
3,175,042	—	30,862,277	883,970	31,746,247
3,140,066	1,452,793	33,306,263	734,509	34,040,772
3,696,668	1,564,202	33,096,920	719,787	33,816,707
3,719,024	1,668,431	33,554,774	698,531	34,253,305
3,567,322	1,874,071	34,210,099	1,000,501	35,210,600
3,369,669	2,007,082	34,119,296 (32,737,396)	689,680	34,808,976 (33,427,076)
3,273,753	2,281,378	32,971,392	467,291	33,438,683



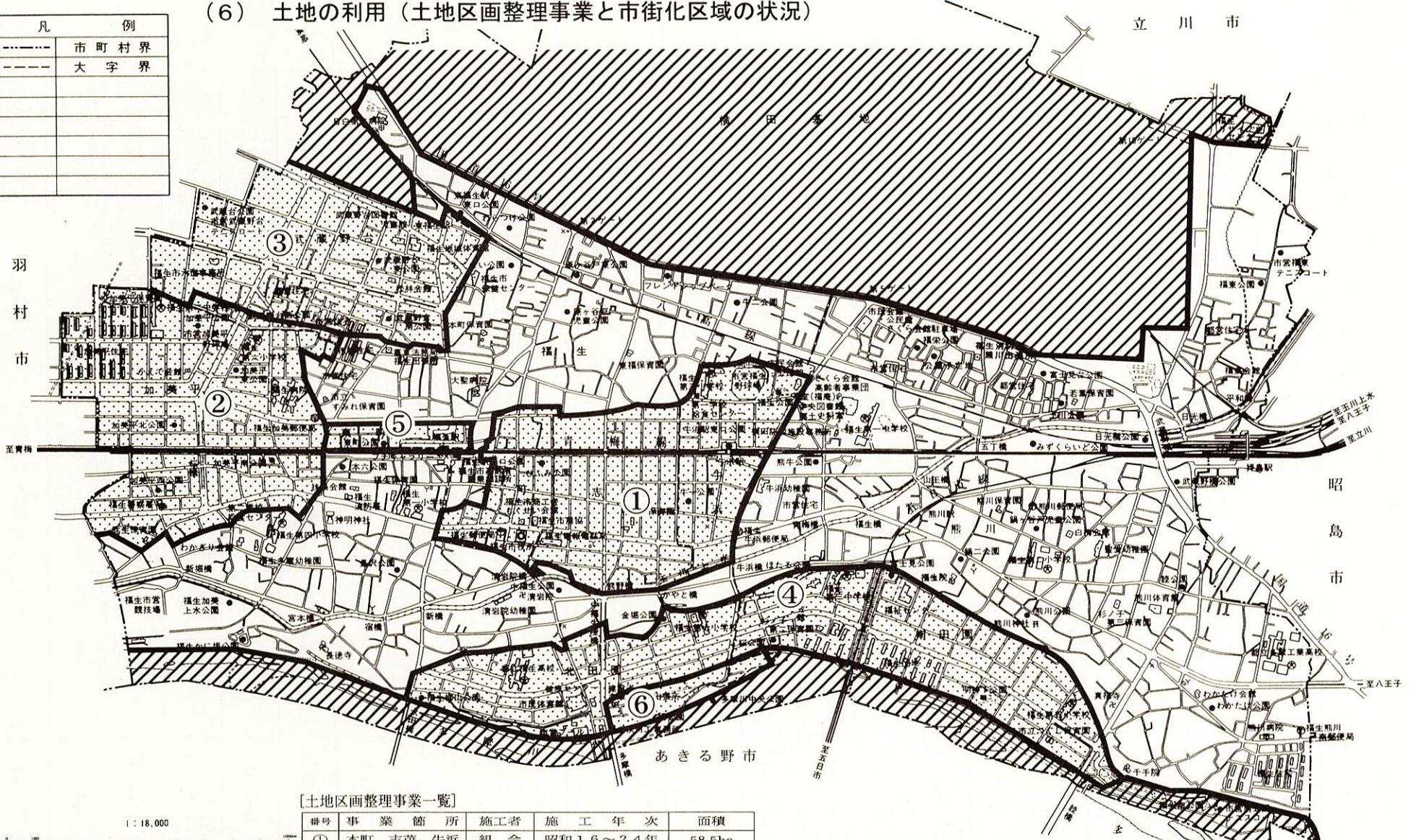


瑞穂町

立川市

(6) 土地の利用 (土地区画整理事業と市街化区域の状況)

凡 例	
-----	市町村界
-----	大字界



8

1 : 18,000



東京都福生市

[土地区画整理事業一覧]

番号	事業箇所	施工者	施工年次	面積
①	本町、志茂、牛浜	組合	昭和16~24年	58.5ha
②	加美平	福生市	昭和38~53年	67.1
③	武蔵野台	"	昭和39~45年	42.7
④	多摩河原	"	昭和44~50年	68.8
⑤	福生駅東口	"	昭和49~58年	4.7
⑥	田園西	"	平成5~16年	5.8

[市街化区域、市街化調整区域別面積]

区分	市街化区域	市街化調整区域	合 計
面積	663.3ha	360.7ha	1,024.0ha
割合	64.8%	35.2%	100.0%

※市街化調整区域には横田基地を含む

八王子市

昭島市

至八王子

至五川

羽村市

至青梅

(7) 組織機構図

平成17年4月1日現在

職員数 421人 (総務部付け3人含む。)

